

# 菊の会だより

“心を踊る”

菊の会は古典舞踊の  
研鑽に励み  
明日の新しい舞台芸術の創造に  
情熱を燃やしています。

[発行]

舞踊集団 菊の会  
代表 畑 道代

〒151 東京都渋谷区初台1-45-6  
Tel. 03(3320)6001(代)

## 感謝をこめて

舞踊集団 菊の会

代表 畑 道代



師走の候、今年もあと数日となりましたがお元気に過ごすの事と存じます。

菊の会創立二十年目の今年には皆様のお蔭をもちまして、全員元気で一切の仕事を無事大成功に終え、今新たな時を迎えようとしております。

毎年四回はおとけしていた「菊の会だより」も年々忙しさと共に減り、今年は結果的に二回になってしまいました。「便りのないのは良い便り」の御無礼をどうぞ悪しからずお許し下さいませ。

毎年、暮になると「今年は何が出来たのだろう」と反省ばかりしているのですが、今年是一年が数ヶ月の速さで過ぎてしまい、反省する間もなく、今どき「反省する猿」もいるのにと、その余裕のなさを情なく思ったりしております。来年からは少しづつではありますがお詫言えなかつた事を一歩づつ実現して参りたいと考えております。どうぞ今後共、よろしく御指導、御鞭撻の程をお願い申し上げます。そして良いお年をお迎えになります様、心よりお祈り申し上げます。

## 創立20周年を迎えて たびだち 今、新たな出発を



自主公演「風道」のラストシーン

### 創立二十周年を記念して

### 舞踊・この道に

### 行き止まりはない

舞踊演出・評論家 石川健次郎

舞踊集団「菊の会」が創立されて20年を迎えた。この間のご活躍については、改めて述べるまでもないが、私は予てから畑道代(尾上菊乃里)師が、舞踊集団活動に心血を注がれているのを知りたいと思っていた。ところが今回たまたま「菊の会」の資料を頂戴したので早速興味深く読ませてもらった。

そこです注目したのが、日本各地は云うに及ばず、国際文化交流のための海外諸国での公演もいれると年間で百回を軽くこえていること、しかもその多くが文化自主事業として行われてきたことである。

その内容も、日本の古典舞踊、民族芸能、またそれらをモチーフにしたミュージカル風な創作舞踊などが好評だという。更に驚いた記録があった。菊の会旗上げ公演の制作「ふるさと囃子」の上演が百五十回、芸術祭で優秀賞をうけた「カッチャ行かぬかこの道」がこれに次ぎ、以下「おけき海を

日本の美を求め、日本人の心が通った舞台づくりを目指す「菊の会」は、まだまだがんばってほしい。創立20周年を迎えた「菊の会」は、これからが正念場、次代を担う若い舞踊家を育て、新しい作品をつくり、また新しい舞踊公演の場を広げる、といった道に向って、これからも一層の努力を重ねて欲しい。「菊の会」の行く手には舞踊を愛する多くの人が待っていることを誇りにして欲しい。



四季の抒情「風道」

# 大きく夢をふくらませて

## 友の会支部長対談

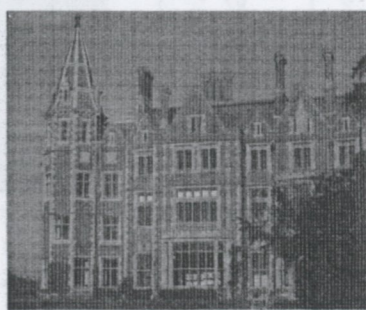


左から中山、染谷、藤林、畑、長谷川

八王子支部長 藤林良昭 東村山支部長 長谷川正美  
埼玉支部長 染谷善七 菊の会代表 畑 道代  
司会 二期生 中山照子

司会 菊の会創立二十周年目にあたり、日頃の御苦勞や支部の現状そして、これからの菊の会への思いなどをお伺いしたいと思います。染谷 東村山支部の長谷川支部長は斬新で、あっと驚く様な動きをやっていますね。  
長谷川 何んていつたって八王子ですから、追いつけ、追い越せで頑張らなくてはと思っていますよ。染谷 たしかに八王子は人材が豊富だからね、個性豊かですからね。  
畑 友の会の、会員を集めて来て下さったのは各教室の人が多く、教室のメンバーと気持ちを合わせないと支部長一人浮いてしまふ存在になってしまう、今は健康上のことで教室は休んでいます。が一年間教室でお稽古したので皆

さんとは顔見知りよく現状がわかっていて、そうでないといかないと思っています。  
長谷川 支部長として菊の会の将来を考えると友の会支部の役割の重要さを感じます。何か菊の会の大事な時に、お互いに支部がどの様に力を合わせてやっていくか、その基礎づくりをして行く時だと思ふのです。  
藤林 「これが一つの支部の目標ですよ」といったマニュアルが必ず必要だと思います。  
染谷 以前に長谷川支部長が支部の模範をつくってあげればいんだと、いつかこれからの菊の会の発展の鍵は支部作りですよ、畑 大変喜ばしく思います。こうして三支部の支部長さん達が忙しかつた中集って支部長対談がもてたという事が二十年目の何よりのうれしい成果だと感謝の思い一杯です。  
藤林 所で英国ジャパンフェスティバルのロンドン公演には私も日本から見物に参りましたが、本当に凄かったですね、イギリス人があれ程、古典舞踊がわかるというのが本当に驚きでした。自分なんかまだわかんない部分がありますからね。  
長谷川 文化・芸術に国境がない事、又理解してくれる人が世界に在る事はうれしいですね、日頃菊の会で行っている活動が、直接つながって、広がったという様なものを感じました。だから日頃行っている我々のどんな小さな活動もすぐ結果として目の前に表われて来ない事でも将来つながっていくんだという実感や夢をふくらませる現実の中で想像や夢をふくらませて行く事が大切ですね。  
染谷 私はイギリスへ行かなかつ



たけど、ロンドンのサドラーズウェルズ劇場まで菊の会の公演を観にいった人達から凄かった話は聞いていますが、その成果も畑代表の指導のたまものだから若獅子グループや天舞グループの若いメンバーは自惚れないで謙虚に畑代表の指導をうけて、これから益々頑張ってくださいね。うちの土福岡教室(埼玉)からも幼かった武井、飯田の両君が海外公演に初参加出来て、大変早い成長だ、心をお喜びして欲しいというのが心からの願いです。  
藤林 ロンドン公演で、隣りに座っていたイギリス人夫妻が休憩時間話しかけて来たんですよ、「日本人はエコノミックアニマルといわれているが、自分達もそうしたい方を目指して来た、しかし、今日の釣女等を見て日本人というのはこうしたユーモアがあるのかと日本人の見方が変わった」といつてくれた。  
畑 今年春のリサイタル、そして

自主公演やイギリス公演とすべて皆さんのお蔭で思ってもみなかった大成功をおさめる事が出来、こんなに充実した又、楽しかった年は創立以来はじめてです。  
御礼の申し上げようもございません、有難うございました。  
司会 最後に二十周年の抱負をお願いします。  
藤林 二十周年という時に三支部長が思案しながら、こうして話合えた事が嬉しいですね。八王子支部も、今までの支部ではなく、又新しい八王子支部というものを、つくっていきなさいと思ふのです。どんな時でも楽しく、一つづつが思い出さなうって支部の輪が広がっていくという。又一つの活動が終



ロンドン公演に駆けつけて下さった友の会のメンバーと

と、しばらくお休みという様な事ではなく、次にながら行きたいと常々思っています。  
染谷 私も菊の会に縁して、はじめは何が何んだかさっぱり訳がわからないで、つい引き出されまして……まづ皆さんのマナーの良さ——これに一番惚れ込んだ訳です

畑 気持ちがあつても力がありません、だからあまり背伸びをせず着実にやって行くしかないと思ふにいきかせています。  
あまり間口を広げすぎたので苦しいけれど、やはり本物の人を一人今年つくればとの思いです。どうぞよろしく申し上げます。  
司会 本日はお忙しい所、本当に有難うございました。

よ、こういう舞踊団で、これだけ年をおうことに発展していく珍しい存在はないんじゃないかと思うのです。  
だからその為、大きな力になっていかなければならないのが我々じゃないかと思ふ。  
藤林 菊の会が日本だけでなく、世界に向けて文化活動に頑張ってもらいたいと思います。その為にはまず、我が八王子支部を中心に頑張りたいと思います。菊の会も二十周年ここまで頑張ってきたんですから、四十年にむけて二倍、三倍の菊の会になってもらいたいし、応援させて頂きます。

長谷川 菊の会が様々な催しを通して新しい時代の波を着実に一つ一つあると思ふ。今、その考えを現実の一つの型に表現しているという事が凄く思うので、だから一つづつの活動の中に喜びを感じてない菊の会の中では続きませせんよ。  
又芸の道は厳しい、その中で二十二年間菊の会をやってきた。経営して来たという事、それは本当に素晴らしい事ですし、言葉で表せない位のものを感じます。  
芸の道は計算が成り立たない面がすくあるので微力ながら頑張つて応援させて頂きますのでよろしくお願ひします。



# 一年間、本当にありがとうございました 明年も、どうぞよろしくお願ひ致します。

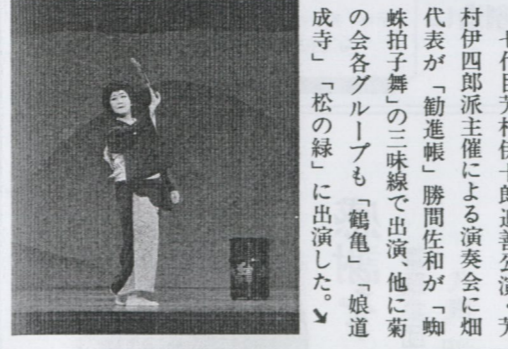
## ●この一年の歩み

◆一月四日(金) おどり初め  
 今年は、新春にふさわしい曲を集めた小唄十一番で開幕。「春日三番叟」「初春」「春霞」「白扇」等が次々と踊られ、正月らしい気分を一層味わえたという好評だった。



◀清元「熊野」▼長唄「献寿頌」(新橋演舞場)

◆一月二十七日(日) 長唄演奏会  
 歌舞伎座  
 七代目芳村伊十郎追善公演・芳村伊四郎派主催による演奏会に畑代表が「勸進帳」勝間佐和が「蜘蛛拍子舞」の三味線で出演、他に菊の会各グループも「鶴亀」「娘道成寺」「松の緑」に出演した。



◆九月十九日(休) 友の会総会・懇親パーティー  
 私学会館  
 思いがけなく台風に見舞われた総会も、御支援頂く友の会の皆さんのお蔭で無事開会、他のパーティーが中止になる中、三百人以上の方々が出席、充実した、又楽しい熱気溢れる総会となった。

◆学校公演  
 一昨年より行われる様になった学校公演も着実に軌道に乗れ、若い人達が日本の伝統舞踊にあらためて注目してくれる喜びに出演者一同早朝から出勤。「学校公演を支援する会」の皆さんと横浜芸術センターに心から感謝し、今後も続けて行きたいと思う。どうか皆さんの卒業校でも公演出来ます様、推進をお願いいたします。



▲尾上第五郎丈と清元「かさね」を共演(新橋演舞場)  
 自主公演 おどり風土記のフィナーレ「せり込み蝶六」▲

◆三月二十六日(日) 尾上菊乃里の会  
 菊の会創立二十周年目を記念し、新橋演舞場に於て「尾上菊乃里の会」が昼夜二回に渡り盛大に開催された。今回の開催にあたり尾上流宗家、尾上梅幸丈のお力添えを頂き、特別出演として尾上菊五郎丈、尾上流家元、尾上菊之丞師の御両名に花を添えて頂いた。まず開幕は陽春にふさわしく若獅子、天舞グループ十名による長唄「献寿頌」ではじまり、次に田中青滋作、清元栄寿郎作曲、初代尾上菊之丞振付による清元「熊野」を、尾上菊乃里が踊った。春爛漫の桜のもとに一人立たず平宗盛とその宗盛が寵愛した熊野(ゆや)の心情を素踊りで鮮やかに表現、一転して常磐津「景清」を家元、尾上菊之丞師が活潑で見事な素踊り

▲満天の星空に舞う、月の精、畑道代  
 を披露、清元「かさね」では、かさねを尾上菊乃里、与右衛門を尾上菊五郎丈が複雑にからみ合った男



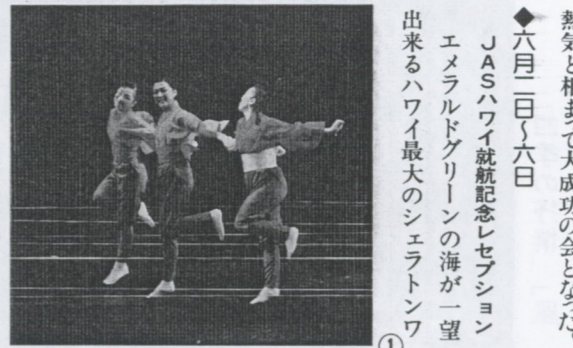
▼おどり風土記「謙良節」  
 那覇市施政七十周年を記念して  
 沖縄県那覇市  
 バレット劇場 柿落し  
 六月二十一日(日)



- ①「風道」春のおとずれを踊る
- ②創作舞踊展での「皇子の塚」
- ③ジャパンフェスティバル'91でのデモンストレーション(ニューキャッスル)
- ④ジャパンフェスティバル'91 千秋楽(グラスゴー)

◆十月六日(一)〜十三日 菊の会自主公演  
 鹿島勤労文化会館を皮切りに、練馬文化センター、浦和市文化センター、八王子市民会館と今年はいずれも各教室や友の会々員の皆さんの絶大な御協力により、年々盛会になり、定着して来たが

と女の愛憎の世界を迫真の演技で表現、舞台の熱演と満員の観客の熱気と相まって大成功の会となった。



◆六月三日(日) JASハワイ就航記念レセプション  
 エメラルドグリーン色の海が一望出来るハワイ最大のシエラトンワ



◆十一月八日(一)〜二十日 英国ジャパンフェスティバル  
 民音派遣菊の会公演  
 ロンドン  
 スワアンジー  
 ニューキャッスル  
 インバーネス  
 グラスゴー  
 日英協会の創立百周年を記念し、両国の友好促進を目的としたジャパンフェスティバルに菊の会一行24名が五都市の代表的な劇場に於



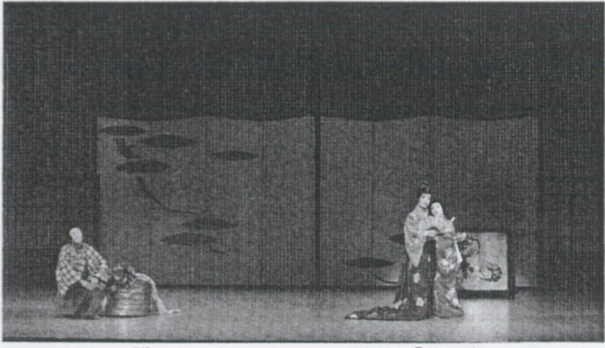
◆十二月八日(日) 瀬谷市チャリティーコンサート  
 瀬谷公会堂  
 沖繩の一番新しい名所となった「バレットくもじ」の高層ビルの中にバレット劇場がオープンした。三週間にわたる柿落し公演には琉球舞踊をはじめ、沖繩の様々な芸能が上演され、文化意識の高い沖繩県ならではの素晴らしい祭典となった。



③

◆七月十五日(日) 東方歌舞団をお迎えして  
 菊の会スタジオ  
 中国の有名な東方歌舞団が民音の招聘により来日、高志平団長を中心に日本各地を公演し、大成功をおさめた。そして帰国を前に菊の会を来訪。初交流とは思えない素晴らしい一夜となった。

◆七月二十八日(日) 第十七回教室発表会  
 きゅりあん(品川)  
 菊の会の各教室の日頃の研鑽の成果を発表する場として毎年行なわれるこの発表会も、今年は二十



誰からも親しまれた狂言舞踊「花冠者」

◆十二月十一日(休) 創作舞踊展  
 青山円形劇場  
 日本舞踊の各流派の方々が「いま」を生きた息吹き、そして時代を超えようと願うエネルギー、伝統への回帰を舞踊表現したいとの



ジャパンフェスティバル'91で行なわれた中学生の為のレクチャー(グラスゴー)

◆八月十日(日)、九月八日(日) 浴衣ざらい  
 菊乃里会  
 今年は二回にわたって地方の演奏によるゆかた会を催すことが出来、大変に勉強になった。

◆十二月八日(日) 瀬谷市チャリティーコンサート  
 瀬谷公会堂  
 意図で発足されたこの創作舞踊展に畑代表(尾上菊乃里)が「皇子の塚」を発表。  
 演出・横井茂氏、舞台美術・藤本久徳氏、音楽・山本直氏、處女子に吉村佳紘さんに御出演頂き、本年の締めくくりに相応しい舞台となった。

三教室のべ三百人以上の方々のお演者により盛大に行われた。